

この京都文化博物館特別展「和食」展及び総合展では、乳幼児の保護者の皆様に安心して御参加いただけるよう、保育ルームを設置しております。経験豊富な保育士が皆様の大切なお子さんを楽しく、安全にお預かりします。御利用になりたい方は、お気軽にお申し込みください。

システム	・ 保育料は無料です。 ・ 保育対象は生後6か月以上で就学前のお子さんです。 ・ <u>集団の場ですので当日体調の悪い(発熱・感染症疾患等)お子さんは御遠慮ください。</u> なお、保育中に感染症発症や感染疑いの症状が出た場合には、保育ルーム利用申込書に記載の保護者連絡先に連絡しますので迎えにお越しください。 ・ 薬の服用など医療行為が必要なお子さんは御遠慮ください。 ・ 経験豊富な保育士が、お預かりします。 ・ お子さん5人(3歳未満は1人を2人と計算)に保育士2人を基本とし、年齢やお子さんの健康状態を考慮し適切な人数の保育士を配置します。
申込方法	・ 京都文化博物館総務課まで指定された方法(メールまたはFAX)により、お申し込みください。 ・ <u>申し込み時に、参加者氏名、住所、電話番号、お子さんの名前、性別、保育士に知らせておきたいことなどをお知らせください。</u> ・ <u>なお、申込人数により保育士を手配します。お申し込みの後、欠席されることになった場合は、速やかに京都文化博物館総務課に御連絡ください。</u>
注意事項 (衣服)	・ 衣服は活動しやすく汚れてもよいもの、脱ぎ着しやすいものを着せていただき、事故防止のため靴下は脱がせてください。
(持ち物)	・ 夏はもちろん、冬でも意外にのどが渇きます。<u>水筒にお茶を入れて持たせてあげてください。</u> ・ おやつ(お子様の発達に合わせたものを適量)を御用意ください。ただし、<u>飴、チョコレートは安全衛生上の都合により御遠慮ください。</u> (転んでのどに詰まらせたり、食物アレルギーを持つお子様が触れると危険なため。) ・ ミルクの必要な赤ちゃんには、保育士が調乳し、飲ませます。各自で御用意(ミルク・お湯・ほ乳びん)いただき、飲む時間を指示してください。
(昼食)	・ <u>保育ルームでは給食の提供はございません。必要に応じ、各自で御対応いただき、基本的に保護者の方が一緒に食べてください。</u>
(提携医療機関)	・ なし(緊急時には、保育ルーム利用申込書に記載の乳幼児かかりつけ医や近隣病院へ連絡の上対応します。)
(緊急時・災害時対応)	・ 緊急時・災害時には、保育ルーム利用申込書に記載の保護者連絡先(電話番号又はメールアドレス)に連絡し、速やかにお子さんの引き渡しを行います。
(その他)	・ 保育時間の前後は、保護者と保育士との連絡時間です。当日は、余裕を持ってお越しになり、お子さんの機嫌や体質、アレルギーの有無等、生活上の注意点を、保育士に伝えてください。 ・ 保護者の方と離れても、新しいお友達や保育士と楽しく遊べることを前もって話しておいてください。他のお友達と一緒に遊んだり、おもちゃや折り紙などお子さんがワクワクするものを準備しております。 ・ 保育には万全を期していますが、万一の場合には、適切な処置を講ずるとともに団体傷害保険に加入しております。ただし、保険の適用外のこともあります。 <契約保険>賠償責任保険 [経営者賠償責任補償]身体障害 1名 1億円、1事故 1億円、財物損壊 200万円 [傷害事故補償]死亡・後遺障害 100万円、入院保険料 1,500円/日、通院保険料 1,000円/日 ・ マスクを着用いただく必要はありません。なお、同時に保育する他のお子さんも、マスクを着用しなくてもよいこととしておりますので、御了承ください。

★ 持ち物 ★

持ち物にはすべて名前を書いて、1袋に入れておいてください。

- ☐ 着替え(下着も含む)
- ☐ 水筒(お茶を入れてきてください)
- ☐ おやつ(お子様の発達に合わせたものを適量
ただし、飴、チョコレートを除く)
- ☐ 濡れたおしぼり
- ☐ ハンカチ
- ☐ ナイロン袋(レジ袋等)2~3枚(名前を書いてください)

[必要な場合]

- ☐ おむつ(保育時間により、複数枚)
- ☐ おむつカバー
- ☐ ミルク関係…ミルク、お湯、ほ乳びんを御用意いただき、
飲む時間を保育士に指示してください。

